

団体名	島根大学 教育学研究科（教職大学院）						
事業名	多文化共生をめざした、地域の高校生と留学生による交流プロジェクト						
実施期間	2024年7月16日～2024年12月31日						
場 所	鳥取県立境港総合技術高校・島根大学						
参加者数 (延べ人数)	外国人 留学生	日本人 学生	地域住民 (留学生以外の 外国人)	地域住民 (外国人除く。地域 のスタッフ含む)	申請団体 スタッフ	その他	合計
	26	282	0	0	8	0	316名

＜実施内容＞

本事業では、鳥取県立境港総合技術高校からの依頼により、島根大学の留学生が高校に出かけ、高校1・2年生・全10クラス約140名と、1回目（7月16日・9月12日）、2回目（11月14日・11月18日）の計4日間、交流を行った。高校からの希望で、留学生との交流が1回だけでは「出会い」で終わってしまうため、全生徒が2回ずつ留学生と交流が出来るよう計画した。1回目の交流は主に、留学生が出身国や文化について高校生に伝え、2回目は高校生が自分の専攻コース（海洋科・福祉科・機械科・電子電気科・食品ビジネス科）について、実習棟の案内も含め、留学生に英語で説明を行った。

参加した留学生は延べ26名で、出身国は、ベナン・モザンビーク・エジプト・バングラディシュ・インド・ネパール・スリランカ・マレーシア・インドネシア・アフガニスタン・アゼルバイジャン・中国・アメリカと多岐に渡った。

1回目の交流では、各クラスで留学生が最初にクラス全体に自己紹介をした後、留学生が一人ずつ入った小グループに分かれ、15分ずつ留学生の出身国の紹介と高校生からの質疑応答を行い、高校生は1クラスで3名（3か国）の留学生と交流を行った。2回目の交流では、高校生が留学生に実習棟の案内を含め、自分の専攻科を説明した。

参加した留学生の満足度は非常に高く、8割近くがvery satisfiedと答え、コメントが多かったのは次の点である：①日本の社会・文化を知る貴重な機会であった。特に日本の高校を訪問する貴重な機会であった。②自国の文化を日本の高校生に語れる貴重な機会になった。③高校生が非常に興味を持って耳を傾け、また質問も多く出た。④事業自体が非常によく計画されていた。⑤是非またこのような機会に参加したい。

高校生からの感想のポイントは、①日頃出会えない外国の人との貴重な交流の機会になった②異なる文化を学ぶ貴重な機会になった ③英語で聞くこと・話すことには不安があったが、交流が出来た。④また交流をしたい。その他、メディア等で抱いていた国のイメージが変わった等、肯定的な意見が多かった。

＜記録写真＞



各授業最初の留学生の紹介



介護科の生徒による説明



留学生による文化紹介

＜参加者からのコメント＞

Ivan Africaさん（Mozambique）	Sri Surya Charan Kondetiさん（India）
I was truly fascinated by the students' reactions. They enjoyed learning about my country's traditions and how they shape daily life. The international exchange program fostered a sense of respect, and it was heartwarming to see students bond over shared experiences and the joy of discovering new cultures. They expressed the desire to continue learning about other countries, highlighting the value of this program. It was an enriching experience engaging with Sakaiminato High School students. Their enthusiasm and open-mindedness reminded me of the importance of cultural exchange in fostering understanding and friendship across borders.	I thoroughly enjoyed participating in this event. It was a wonderful opportunity to connect with the students and understand their perspectives. The exchange helped me socialize and bridge the gap created by the language barrier. The students' eagerness to communicate and share their interests made the interaction very fulfilling. I believe such events are invaluable for fostering cross-cultural understanding and enhancing language skills. I would like to participate in more events if possible.

英語名称（英語版作成用）

団体名	Shimane University（Graduate School of Education）
事業名	Exchange project between international students and Japanese high school students toward the multicultural symbiosis